

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道平大股線舗装補修事業	野迫川村	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,292,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道平大股線舗装補修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野迫川村		
交付金事業実施場所		野迫川村平地内		
交付金事業の概要		工事延長 土工 舗装工（表層工） 舗装工（上層路盤工） 舗装工（下層路盤工） 舗装版切断工 舗装版破碎工（A S） 舗装版破碎工（C O）	139.0m 214.0㎡ 690.0㎡ 681.0㎡ 681.0㎡ 9.0㎡ 650.0㎡ 20.0m	
総事業費		5,292,000	交付金充当額 うち経済産業省分	4,400,000 4,400,000
交付金事業の成果及び評価		当該道路は、安全に車両が通行できない箇所が生じているのが現状である。昭和61年に供用開始した住民に不可欠な道路で、供用開始以来大規模な舗装改修等が行われていない。また、当村は、標高の高い中山間地域に位置するため、冬季は積雪や凍結が頻繁に発生し、雪かき等による老朽化が激しく、舗装面のひび割れが著しく、また、わだち掘れが顕著であったが、当事業により、既設舗装のひび割れ、わだち掘れ等の道路路面を整備し、路面の平坦性を保持し交通事故の防止、安全な車両の運行に寄与することができた。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
村道平大股線舗装補修事業		指名競争入札	福田建設（株）	5,292,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特になし				
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
車両の通行に支障を及ぼす未補修区間を平成27年度以降も舗装補修等の整備を進めて行くことにより、観光ルートとしての問題点を解決し、野迫川村の観光資源の有効活用と地域活性化を図っていく方針である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				